

2013年もコンサート目白押し!オオサカンにぜひ会いに来て下さい♪

winds.nex

OSAKAN Magazine
NO.29 Winter



トランペット奏者、楽員指揮：
様々な顔を持つ松尾共哲氏が登場!

連載企画

オオサカンな談話室☆第11弾!!

—メンバーの素顔みせちゃいます!—

My Favorite Things Vol.5～お酒編～

演奏会レポート

秋の音楽会

POPSコンサート

ノボッタさんとオオサカンのクリスマスコンサート

ニューイヤーコンサート2013

コンサート情報

第14回定期演奏会

999コンサート

連載企画

メンバーの素顔、見せちゃいます オオサカンな談話室★第11弾!!

今回は最近ファン急増中の楽員指揮者兼トランペット奏者の松尾共哲さんにお話を伺いました。
オオサカンのチーフマネージャーであり、トランペット奏者そして楽員指揮者という様々な顔を持つ松尾さん、
一体どんなお話を聞けるでしょうか?!



■実は…美術が得意!?

—— 吹奏楽との出会いはいつですか?

松 尾:出会いは中学校のとき。吹奏楽部の勧誘がすごかつた…ちょうど姉の知り合いも吹奏楽部で。本当は美術部に入ろうと思っていたんですけど。

—— 意外ですね!!

松 尾:美術部に見学へ行ったのですが、女の子ばかりで男の子がゼロだったんです。これはちょっと…ということで、仲の良い友達が吹奏楽部に誘ってくれて入部することになりました。

—— トランペットを希望したのはなぜ?

松 尾:吹奏楽部と一緒にに入った友達が「トランペット」って言っていたから、わからないまま「僕もトランペット」って言いました(笑)。仮入部期間の楽器体験でトランペットは初めから音が鳴ったので面白くて。結局トランペットには3人の新入部員が入りましたが、その後「人数調整の具合でトランペットから1人違うパートに移らないといけない」という噂がたつたんです。1人は小学校からの経験者でもう1人はピアノがよく弾ける、ということは僕が別のパートに移されてしまう!! これはまずいってことで中1の7月に親に嘘をついて楽器を買ってもらいました。



—— 早い!!!中学1年生の7月なんてまだマウスピースでブープー練習しているときじゃ…。

松 尾:そう、ドの音も鳴らないのに「吹奏楽部は楽器を買わないといけない!」とか言って(笑)買ったと同時にトランペットの先生にも習い始めたし。

—— さすが、やることが違いますね!

松 尾:やっぱり負けず嫌いやつたんやろうね、その頃は。今もまあ…いろんな意味で負けず嫌いやけど(笑)

■高校生から、指揮もできるトランペッタ奏者に

—— 高校でも吹奏楽部に入られたということですが、指揮を始めたきっかけは?

松 尾:僕の学校は部長が指揮もするってことになっていたんです。高校2年生のときに次の部長になることが決まって、先輩が修学旅行へ行ったときに代わりに振ったのがデビューかな。ちゃんと舞台で振ったのは高校2年生の定期演奏会でスパークの『祝典のための音楽』でした。

—— なるほど、それからずっと指揮はされているんですね。

松 尾:はい、高校3年生からはもういろんな中学校へ合奏指導に行っていました。ちゃんと指揮を習ったのは大学3年生の指揮法の授業で、それまで指揮はほぼ独学でした。

—— 尊敬されている指揮者・音楽家はいますか?

松 尾:僕が高校のときにトランペッタを習った先生が大阪市音楽団の方で、市音の定期演奏会を初めて見に行った時、団長兼常任指揮者だった木村吉宏先生が指揮を振っていました。自分達が学校でやっている吹奏楽とは別次元のことをされていて、ものすごく憧れました。自分の中では指揮者と言ったら木村吉宏しかいないくらいの感じ。大学に入ってから世界的に有名な指揮者の名前を知って、いろいろ勉強して尊敬する人はいっぱいできたけど、やっぱり一番は木村先生かな。

■オオサカンアカデミーへの思い

—— オオサカンアカデミーの常任指揮者もされていますが、指導するときに気をつけていることはありますか?

松 尾:「アカデミー」という、「吹奏楽を学ぶ場所」であるという趣旨はわかるようだと思っていました。一般バンドとは違うので、何か知識を得てほしいなど。毎回終わったあとに「今日はこういうことを学んだな」って思ってほしい。「ああ楽しかったな」だけで帰っていくのは僕的には違うと思います。

—— アカデミーの目指すところは?

松 尾:目指すところというか…最終的なゴールはないのかもしれない。なぜなら「学ぶ場所」だから。アカデミーに限らず、音楽をやっていくことにゴールはないと思っています。それはオーケストラでも同じ、でも吹奏楽はもっと歴史も浅いし模範もないし。それをどう捉えていくかって考えたときにゴールはないんじゃないかなって。

—— なるほど…演奏会の選曲もされると思いますが、その中でこだわっていることは?

松 尾:僕が指揮をする「9 9 9コンサート」や「秋の音楽会」、「ファミリーコンサート」では基本的に全世代に1曲は当てはまるよう選曲しています。でも選曲よりも僕がこだわりを持っているのは楽譜かな。編成やオーケストレーション(※)を見て自分が良いと思ったものしか使わないです。あと「ファミリーコンサート」ではよく知られている曲目だけじゃなく、その中で1曲だけでもあまり知られていない曲をわざと入れています。というのも、お客様に「こんな曲もあるんだ」って、新しい提案をしたいと思っています。実際にアンケート結果で、そういう知られていない曲が一番人気だったりするんですよ(苦笑)心に残るかどうかっていうのは、最終的にはその曲を知っているか知らないかは関係ないんだと思います。

■オオサカンに「会いに来て欲しい」

—— あなたにとってオオサカンとは?

松 尾:10周年記念誌でも書きましたが、「僕の全て」です!

—— さすが!最後にファンのみなさんへ一言お願いします!

松 尾:聴きに来て頂きたいというよりも、ぜひ僕達に会いに来て欲しいです。AKB48じゃないけど、会いに行けるバンドみたいな。オオサカンのみんなで奏でる音楽にぜひ会いに来て欲しい。よく木村先生から、世界的な指揮者のチェリビダッカの話を聞くんですが…お客様から「あなたの指揮で奏でる音楽は素晴らしい」と答えたそうです。音楽って人の心の中で作用するものなんですよね。僕達はお客様の心の中へ、音楽を通してメッセージを送る。どんなに簡単な曲であろうと一生懸命演奏して、それが舞台からお客様に届いて…その音楽の中にあるものを、お客様の心の中で作用させる。同じ空気感の中でそこにいたからこそ良かったっていうものを作りたいと思っています。

—— CDではなく、ライブの音楽に触れて来て欲しいですよね。

松 尾:音楽って無くても生きていけるものでしょ?お米の方が大事やし。でも「音楽がある方がすごく良いねん」ってみんなが言ってくれるものにしたい。今はそれが僕の夢であり、目標です。正直なところ、演奏の中で音程がずれてもタイミングがバラバラでも、そこにメッセージがない方が問題だと思います。もちろん最終的には音程もタイミングも合っていた方が良い。でもそれだけに囚われて音楽を見失すことの方が嫌かな。そういう音楽を目指している僕達にぜひ会いに来て欲しいです。そして、来られた際には良かろうが悪かろうが何かコメントを残して帰って頂けるととても嬉しいです。それがまた僕達の明日に繋がっていくので。

ありがとうございました!

松尾さんの熱のこもった指揮やトーク、

必見ですよ!

ぜひオオサカンに、

そして松尾さんに会いに来て下さい♪

そしてお帰りの際は、

ぜひ一言声を掛けてくださいね☆



※オーケストレーション

管弦楽法のこと。弦楽器や管楽器・打楽器等のあらゆる楽器の音域や特徴に精通し、効果的にそれらを使用して編曲することが必要である。

オオサカン

秋の音楽会

～Let's enjoy！吹奏楽♪～



「もっと吹奏楽を身近に感じてもらいたい」という思いからはじまったこのイベント、今年で3回目を迎えました！

開場後の縁日では、子ども達がお菓子つかみどりやわなげなどに夢中になって遊んでいて、演奏がはじまるまでの時間を親子で楽しむ姿がみられました。

演奏会の始めを飾るのは府立高等学校吹奏楽部の若さ溢れる演奏！踊りやかけ声などそれぞれ個性あふれる演奏を披露していただき、大変盛り上がりました。

オオサカンとアカデミーの合同演奏では、『プリキュア』や『AKB48』、『宇宙戦艦ヤマト』など子どもから大人まで楽しめるプログラムをお届け！『情熱大陸』ではトランペットやヴィブラフォンの素敵なソロに会場が湧き、『坂本九メドレー』ではお客様も口ずさんで歌ったり手拍子をしたりと、寒さを吹き飛ばす楽しいひとときとなりました。

続いての高校生・一般参加者の方々と『宝島』の演奏では、総勢300人がステージに！迫力のある演奏に会場のみなさんも圧巻の様子でした。続いて定番となった『飛ばせ風船！六甲おろし』！今回も観客の皆様にジェット風船をお配りし、演奏とともにいっせいに空へ…！たくさんの風船が空を舞う様子は、まるで甲子園球場のよう！そして興奮冷めやらぬまま最後は会場にいる全員で『ふるさと』の大合唱！会場中に歌声が響き渡り、感動とともにステージは幕を閉じました。

演奏終了後の楽器体験のコーナーではたくさんの方々が初めて触る楽器に興味津々！一生懸命演奏する姿にカメラを構えるお父さんお母さんの姿がたくさん見られました。

来年もぜひ11月3日はオオサカン秋の音楽会へ！会場にてお待ちしております♪

参加して頂いた府立高校の皆さんアンケートより♪♪

◆府立高槻北高等学校◆



♪会場が一体となって手拍子をしたり、風船を飛ばしたり、歌ったりすることが出来て「音楽の力」の強さを改めて感じることが出来ました。

♪演奏や進行、縁日や風船飛ばし、楽器体験など、幅広い年齢層の方が楽しめる工夫がされていて、学ぶところがたくさんありました。

◆府立吹田東高等学校◆



♪他校の演奏も聴けたし、すごく勉強になりました。

♪『六甲おろし』や『宝島』など会場が一体になっている感じがしてとても楽しかったです。

♪今回のようなステージは初めてだったので良い経験になりました。

◆府立北野高等学校◆



♪寒かったです、熱い時間を過ごせて良かったです。

♪小さな子供からお年寄りまで楽しそうに聞いて下さっていて、演奏している側も充実感でいっぱいでした。

♪オオサカンの演奏を間近で聴いて、吹奏楽がより好きになりました。

公演アンケートより

♪とても心にしみる演奏会でした。ステージと客席がひとつになれますね。（40代女性）

♪本当に良い音楽会でした。一生感動！いいことはござ。私もそうしたいと思いました。ありがとうございます。（60代男性）

♪どの高校生の演奏も感動いたしました。オオサカンの方達、さうが素晴らしいかったです。落ち着きを感じました。ランクが違う。貴重も。又、演奏を聞かせて頂きたいです。ありがとうございました。（60代女性）

ミッドウェスト・クリニック2012



◆今年で8回目の参加



会場の様子

今年もアメリカ・シカゴで開催されている世界最大の吹奏楽と音楽教育のカンファレンス『ミッドウェスト・クリニック』に参加いたしました。出版社や楽器メーカーがブースを出す展示会場の他、コンサートやクリニックも行われており最新の情報を手に入れる事ができます。66回目を迎えるカンファレンスですがオオサカンは2005年より毎年参加しております。

◆素晴らしい楽曲を日本の皆さんに



ミーティング終了後記念に1枚！

今年はなんといつても来年3月に収録予定のオオサカン自主企画CD「ええとこどりVol.4」のための楽曲探しが主たる目的で、その他プレミアコンサートでお世話になったグレン・プライス氏や13回定期演奏会に客演いただいたヤン・ヴァンデルロースト氏にお礼とDVDのプレゼント（DVDは非常に喜ばれます！）を行いました。今回は上記以外にもミーティングが多く充実した時間をお過ごすことが出来ました。

年に1度ここでしか会えない人たちがたくさんいます。また来年も会おうと約束を交わし帰国の途につきました。



光田健一

OSAKAN WINDS POP 2012 POPS CONCERT

とよのまつり

オリタノボッタ

フィルハーモニック・ウインズ 大阪 with オリタノボッタ

去る11月11日、豊能町立ユーベルホールにてポップスコンサートを開催いたしました。当団ミュージック・アドバイザーのオリタノボッタ氏のもと、ピアニスト・ヴォーカリスト・作詞作曲・編曲家…とマルチな才能を持つ光田健一氏(元スター・ダスト・レビュー)をお迎えし、さまざまなクラシックのアレンジやポップスの曲をお届けする名曲コンサートとなりました。

開場後は美しいサックス4重奏で皆様をお出迎え!早めにご来場いただいた方だけが楽しめる、スペシャルな演奏を披露しました。

コンサートの初めを飾るのは、ジャズ作曲家の巨匠サニー・ネスティコの『Sabrejet』! 続く童謡『鳩』を用いた『はとボッボの世界旅行』ではユニークな編曲に会場も大変盛り上がりいました!

そして満を持して光田氏の登場!『ピアノ協奏曲第1番』の冒頭には作曲者チャイコフスキイの名曲の数々を織り交ぜた演奏をアドリブで披露☆また曲中でもオリタ氏の

サックスソロもあり、会場中を一気に虜にするお2人の演奏にオオサカンも熱い演奏で応えました。

光田氏の魅力はこれだけではありません!小田和正の名曲『言葉に出来ない』を素敵な歌声とともにお届けし、さらに氏のオリジナル曲でも作詞作曲・編曲家としての才能が遺憾なく発揮され、思わず演奏者もうつとりするほど!皆さんもその歌と演奏に魅了されたのではないでしょうか?

最後にはラヴェル作曲の『ボレロ』が光田氏の手にかかるとなんと10拍子に!スピード感がプラスされた編曲にオオサカンも白熱!!「クラシックポップス」という新しいジャンルに導いたオリタ氏と光田氏、そしてそれに応えるオオサカン!どれが欠けてもこの熱い演奏には至らなかつたはず…大きな拍手が会場中に響き渡り、興奮冷めやらぬまま演奏会の幕を閉じました。ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました!

公演アンケートより

- ♪オオサカンの可能性が大きくなっていますね! (70代男性)
- ♪素晴らしいかった。オオサカンのアンサンブルも、ピアノも、ノボッタさんの指揮も (70代女性)
- ♪涙も出るほど感動し、体が自然に動くほどノリも良く、こんなに楽しめると思いました。(20代女性)
- ♪大変面白かった。指揮者と光田健一氏との呼吸があつて、また、選曲が大変良かった。楽団の力が充分に発揮できていた。(60代男性)
- ♪どれも素晴らしい作品でした。出来るならもう一度聴きたいと思える演奏会でした。(20代男性)

ノボッタさんとオオサカンのクリスマスコンサート

12月15日豊能町立ユーベルホールにて「ノボッタさんとオオサカンのクリスマスコンサート」が開催されました! 今回は午前・午後と対象年齢を分けての2公演! 家族みんなで、クリスマスコンサートを満喫てきたのでは?!

午前の部は0歳児から入場可能! 開演前にはロビーで様々なイベントを開催!みんなとっても楽しそう!

開演前、会場内では「サンタのミュージックベル」と題しサンタ・トナカイ・おんぶレシジャーによるミュージックベルの演奏!とーてもきれいな音色でみんなうつとり♪

いよいよクリスマスコンサートのスタートです!クリスマスソングの定番「もうひとこぞり」から始まり楽器紹介へ!オオサカンの皆が演奏している楽器をパートごとに紹介しました。沢山の楽器がありましたね!みんな覚えられたかな?そして、あゆみお姉さんと一緒に沢山のクリスマスソングを歌い、ノボッタさんのサックスで「名探偵コナンのテーマ」!テレビで良く聞くあのサックス!カッコイイ!

そして、オオサカンクリスマスコンサートといえば、、これ!会場のみんなへサンタさんからのクリスマスプレゼント!トナカイさん・おんぶレシジャーにも手伝ってもらってみんなのもとへ!

最後にもう一度クリスマスソングを歌い90分のコンサートは終了!

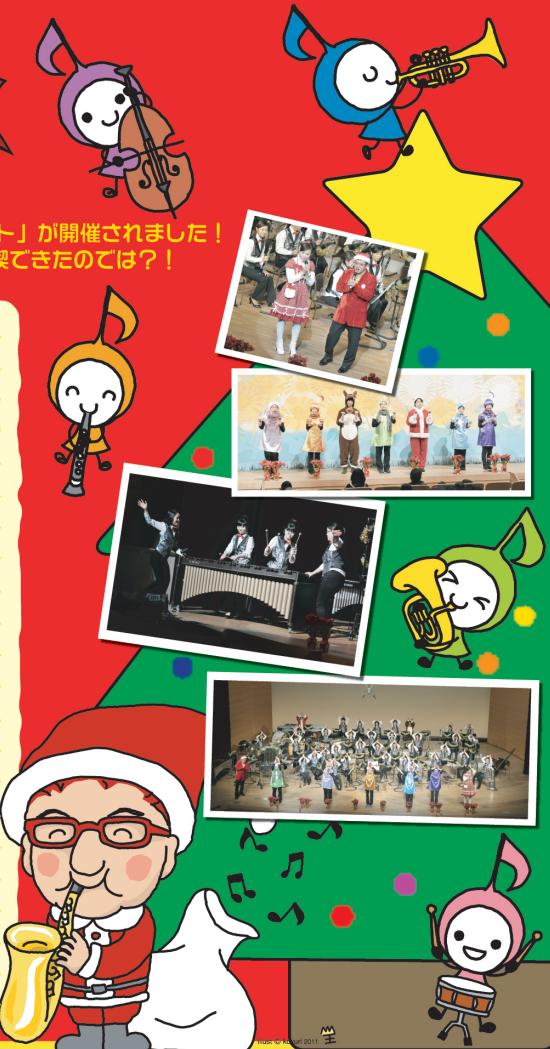
そして午後の部は、小学生・中学生向け!舞台には綺麗に飾り付けをした3メートルの巨大ツリーがクリスマス気分を盛り上げます。

オープニングはかっこいいアレンジのクリスマスソングで幕開けです!続いているノボッタさんのサックスでしっかりと『星に願いを』、そしてさらに定番の『名探偵コナンのテーマ』と『ルパン三世のテーマ』!サックスの音色を思う存分堪能していただきました。

次は気品高くクラシックのクリスマスといえばこの曲、「主よ人の望みの喜びを」「くるみ割り人形」を演奏しました。なかなかクラシックを聴く機会がない方にも自然と耳に入ってきたのではないでしょか。

そして、2012年のヒット曲から『つけまつける』『嵐メドレー』と続き、最後はクリスマスソングのラテンバージョンで大盛り上がり!サンタさんからのプレゼントもあり一足早いクリスマスを堪能して頂けたのではないでしょか?

2013年のクリスマスもお楽しみに!!!!



オオサカン ニューイヤーコンサート2013

1月6日、豊能町立ユーベルホールにてニューイヤーコンサート2013を開催いたしました。

第1部は『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』、『カルメン』、そしてこれまでリクエストの多かった『威風堂々』を演奏。当団音楽監督木村吉宏氏によるお話を交えながら管弦楽やオペラの名曲をオオサカンのサウンドでたっぷりとお楽しみいただきました。

休憩中には新春恒例・福袋抽選会!おみくじで大吉を引き当てたお客様に各パートが趣向を凝らした特製福袋をプレゼントいたしました。

第2部はシュトラウスのポルカ・ワルツを中心としたプログラム。『アンネン・ポルカ』では木村氏の提案により指揮をなくして楽員だけで演奏。息の合った演奏にたくさんの拍手をいただきました。ポルカ『テープは切られた』ではトライエンホイッスル(汽笛)を急遽お客様にも演奏頂き大盛り上がり!そして定番のワルツ『美しく青きドナウ』で締めくくった後は、恒例のアンコール『ラデツキー行進曲』でお客様に指揮体験をしていただきました。強弱・緩急をつけた指揮に楽員もぎ付け!そして別のお客様には第1部でも演奏した『カルメン』を用いてシンバル演奏に挑戦していただき、その楽しそうな姿に会場が笑顔であふれました。

新年初の演奏会、客席とステージが一体となった素敵な時間となりました。来年もお楽しみに!!



アンケートより

- ◆ 新年にふさわしい力強い音の響きの音楽に今年はいいスタートがきれそうです (60代)
- ◆ とても良かった。元気がもらいました。(60代男性)
- ◆ 客席とプレイヤーの一体感が凄かったです。(20代女性) (70代女性)他
- ◆ ウィーンフィルのニューイヤーコンサートを聴いているようで楽しかった。良い年になりそうだ。(70代男性)
- ◆ 大変楽しかったです。選曲、構成、演奏、演出、最高でした!(70代男性)

オオサカン My favorite 私の気に入り Things vol.5 お酒編



今回はお酒が大好きな方々をご紹介!音楽家にはお酒好きが多い!? こだわりのお酒から失敗談までどうぞお楽しみ下さい♪

Q1 好きなお酒は何ですか?

Q2 こだわりのお酒飲み方は?

Q3 お酒とおつまみの組合せでのこだわりは?

Q4 お酒にまつわる武勇伝や失敗談は?



- Q1. 基本、何でも好きですが、やっぱりビール!!毎日1本は必ず飲んでます。
Q2. 本番後は水分を一切とりません。打ち上げでの一杯目のビールがたまりません!!(笑)こだわりのお酒はアサヒのスーパー・ドライ。ちなみに瓶ビールが一番おいしいです!そして日本酒の「秋鹿」飲みやすいし美味しい!ユーベルホールの向かいにある食堂「かめたに」での打ち上げで初めて飲んではりました。道の駅に売っているらしく買いに行きたいのですが、まだ実現せず…

Q3. 鮭とばと日本酒のコラボがお気に入りです♪

Q4. 気がついたら自分の家で友達と私が寝ていました。記憶をなくしたのはこの1回だけです(笑)

寺本純子(クラリネット)

寺本純子(クラリネット)



Q1. ビール、ワイン(特に白)

Q2. ビールは日本のものも好きですが、ベルギービールがお気に入りです♪

瓶もそれぞれ特徴があってかわいいので好きです!ワインは意外と甘めの白が好きです!ドイツワインをけっこう飲んでるかも…もちろんフランスワインも好きです。

Q3. ビール:ソーセージ、スルメ(笑) ワイン:チーズ/パゲット、生ハム
基本何でも良いです(笑)

Q4. 武勇伝でも失敗談でもないですが私は「酒豪」ではありません!!!!ただ顔に全く出ない!のでめっちゃ飲ますが酔っぱらってます(笑)

岩本祐加子(サックス)



Q1. ビール、ハイボール、あとはリキュール系

Q2. ビールはなんでも!ハイボールは『竹鶴』で飲むのが結構好きです!
もしくは角をジンジャーエールで割るのが好きです♪リキュールは、
カンパリ、カシスなどの原液を、ソーダ、オレンジ、グレープフルーツ
など自分で好きな味につくって飲むのが美味しい!。

Q3. アボカドをオーブンで焼いてお醤油もちよっこがす!他には、サーモン
のカルバッショやオイルサーディン(これもお醤油です)などで飲む
ときはたしかにこれを作ってます。

Q4. お酒をいっぱいのんで、とってもいい気分で帰って、お風呂も入って冷静
になってしまったつもりでしたが…朝起きたら化粧水の瓶が割れて部屋

荒垣美智子(トロンボーン) がびちょびちょになってたことがあります。



お酒といえばこの人!

オオサカンでも断トツNo.1の酒豪!?

飲み会でも、家でも必ずビール!

おつまみを自分で料理するのが得意の
ようで料理の腕前もかなり…☆

見た目には酔っているのが分かり

ませんが、お酒が入るとどんどん
喋る!そして飛び出す名言の数々!!

吹奏楽の話をはじめると熱く

盛り上がります♪

前田卓(ホルン)

第14回定期演奏会 ～兼田 敏・保科 洋作品特集～

～盟友～ 兼田 敏×保科 洋
運命の出会い

曲目

風紋／保科 洋

愁映／保科 洋

復興／保科 洋

吹奏楽のための パッサカリア／兼田 敏

鳴呼！／兼田 敏

ウインドオーケストラのための
シンフォニック・ヴァリエーション／兼田 敏

※公演の内容は諸般の事情により変更になる事があります。あらかじめご了承下さい。

復興

Reconstruction

指揮 木村 吉宏 (当団音楽監督)

2013年4月29日(月・祝)

16:00開演(15:00開場)

いずみホール

一般				高校生以下			
SS席	4,500円	A席	3,000円	S席	2,500円	B席	1,500円
S席	3,500円	B席	2,500円	A席	2,000円	C席	1,000円

※全席指定、当日各500円増し



オオサカン・ライブ・コレクション Vol.13 クレセント・ムーン

- ヤン・ヴァンデルロースト × オオサカンによる
自作自演集第二弾！
吹奏楽とオルガンの融合による荘厳なサウンドが響き渡る!!
- クレセント・ムーン
 - カンタベリー・コラール
 - 交響詩「スバルタクス」
 - リクディム～4つのイスラエル舞曲～
 - オマージュ
 - いにしえの時から
 - 希望の歌
 - アボロ～オオサカン～

品番: YGMO-1014
価格: 2,500円(税込)
制作・販売元/四つ葉印 グリーン・ミュージック事業部
製作/ワコレコード

指揮／ヤン・ヴァンデルロースト
演奏／フィルハーモニック・ウインズ 大阪

豊下がりの音楽会

オオサカンのアンサンブルシリーズ
“豊下がりの音楽会”が期間限定・復活！！

豊能町立ユーベルホール(ロビー)

入場料 500円 全席自由・定員100名



みんな集まれ！ オオサカン

999 コンサート

- ♪山口百恵ヒットソングメドレー
- ♪SMAPベストヒッツ！
- ♪ドレミの歌 サウンド・オブ・ミュージックより
- ♪昭和歌謡曲メドレー 東京キッド～青い山脈～上に向いて歩こう～川の流れのように
- ♪みんなで歌おう「ふるさと」

指揮お話／松尾 共哲



2013 3/17 (日) 14:00 start
13:30 open 入場料(全席自由) ¥999
豊能町立ユーベルホール 3歳未満、膝上鑑賞無料
(座席を利用される場合はチケットが必要です)

BRA/N MUSIC



2月8日
発売

小編成レパートリー・コレクション Vol.6 イル・デ・パン

- スカイ・トラベラー／高橋 伸哉
- イル・デ・パン～瑠璃の海～／阿部 勇一
- ピレネーを越えて／広瀬 勇人
- KA-GU-RA for Band／福田 洋介
- 春、風が草原を渡る／後藤 洋
- 海のオルトウナ／樽屋 雅徳
- 喜歌劇「小鳥売り」セレクション【小編成版】
／カール・ツェラー（鈴木 英史 編曲）

指揮:木村 吉宏
演奏:フィルハーモニック・ウインズ 大阪

品番: BOCD-7354
金額: 2500円(税込)
制作・販売元: フレーン株式会社

チケット・CD・グッズのお求めはオオサカン公式ホームページで…

オオサカン

検索